



第15回 プルミエ・ナパ・ヴァレー・オークションは、 約240万ドルの史上最高落札価格を記録しました

2011年2月27日 カリフォルニア州セント・ヘレナ発：

ナパ・ヴァレー・ヴィントナーズ（NVV）が主催する、ワイン流通業者のみを対象とする先物オークション、“プルミエ・ナパ・ヴァレー”は、2月26日（土）に、ナパ・ヴァレー、セント・ヘレナの、キュリナリー・インスティテュート・オブ・アメリカ（CIA）で開催されました。午前中の試飲会に続き、午後1時にオープンしたオークション会場には、1,000人を超える流通業者、小売店、レストラン経営者、プレス、ワイナリー関係者が詰めかけ、このオークションのために各生産者が5ケースから20ケースの単位で限定生産した希少なワイン、200ロットがオークションにかけられました。3時間にわたるオークションの結果、合計落札価格は、前年を23%上回る約240万ドル（1億9千6百万円）となり、経済市況の楽観的見通しと、業界のナパ・ヴァレー・ワインに対する信頼の強さを示しました。

NVVのキャサリン・ハイツ・マイヤーズ会長（ハイツ・ワイン・セラーズ）は、「オークション・ルームのドアが開いた瞬間から、熱気が感じられました。今日は雪が降るという予報が出ていましたが、ありがたいことに素晴らしい快晴となり、参加者もエネルギーに満ちていました。プルミエ・ナパ・ヴァレー・オークション（PNV）は、ナパ・ヴァレー・ワインの現在及び将来に関する業界の信頼を測る指針の一つとなっています。今回のオークションの結果は、アメリカを代表するワイン産地であるナパ・ヴァレーが生み出す、高品質ワインの販売が好調に転じている状況を反映しているといえます。同時に、今後中長期的にも楽観的な販売が見込めるでしょう。」と、語りました。



オークションの結果

昨年2010年のPNVでは、2009年を30%上回る落札価格でしたが、今年度は、史上最高の落札価格を記録した2008年の220万ドルを8%上回り、継続的上昇は、ナパ・ヴァレー・ワインへの投資が有効であることを強く示唆する指標となりました。

今年度は、68人の参加者が落札に成功し、その3分の1が初めての参加者でした。

合計落札数量は1,530ケース（750m1 X 12本）で、1ケースあたりの平均価格は不況の影響の強かった2009年より37%高く、2010年の平均より20%高い\$1,546でした。

| | 2011 | 2010 | 2009 | 2008 | 2007 | 2006 |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ロット数 | 200 | 200 | 200 | 200 | 192 | 181 |
| 落札 ケース数 | 1,530 | 1,495 | 1,325 | 1,265 | 1,215 | 1,195 |
| 落札価格 | \$2,366,000 | \$1,917,800 | \$1,485,000 | \$2,245,500 | \$2,160,000 | \$1,870,000 |
| 落札者数 | 68 | 58 | 57 | 67 | 72 | 67 |

記録更新

株式会社中川ワイン販売（東京）が、Lot 138 スケアクロウ、5ケースを、125,000ドル（約1千30万円）で落札し、2007年に樹立された1ロットあたり史上最高落札価格80,000ドルを更新しました。（記録更新の瞬間の動画はこちら→<http://napavintners.blogspot.com/>）

オークションニアのフリッツ・ハットンが舵をとったこのロットの入札競争は、たちまち6桁の金額に達し、他の入札者や観客から声援がとびました。ハンマーダウンの瞬間、会場はスタンディング・オーベーションの歓声に包まれました。中川一三氏は、何故このロットの入札に加わったのかという質問に、「今日、この会場に来た時から、絶対にスケアクロウを手に入れようと心に決めていました。」と答えました。中川氏はスケアクロウを含む、合計5ロットを落札しました。

スケアクロウのオーナー、ブレット・ロペスは、呼吸を整えるため部屋から出てくると、「嬉しいのと同時にショックを受けています。自分達のワインがこのようなステイタスに達するとは夢にも思いませんでした。ワインメーカーのセリア・ウェルシュは謙虚な人柄ですが天才的手腕を持っており、“オールド・メン”の畑のぶどうが持つ崇高な風味をワインに表現することができます。」と語りました。

（“オールド・メン”は、老人を意味する樹令66年の畑で、1エーカー（約0.4ヘクタール）当たり0.5トンのぶどうしか収穫されない。）



スケアクロウ \$125,000で落札にスタンディング・オーベーション



左から中川一三氏、ロペス夫妻、一人おいて中川誠一郎氏

合計落札価格のトップは、前年に続きニュー・ジャージー州に3店舗を展開するギャリーズ・ワイン&マーケットプレイスのギャリー・フィッシュ氏で、32の生産者による合計300ケースのワインを競り落とし、合計落札金額は50万ドルを上回りました。フィッシュ氏は、世界で最も充実したプルミエ・ナパ・ヴァレーのリスティングを持つ小売店として認められています。今年フィッシュ氏が競り落としたワインは、オーヴィッド、ダックホーン、ロバート・モンダビ、ホーニグ等でした。

その他の上位落札者は、ロサンゼルスザ・ワイン・ハウス、ナパのバウンティ・ハンターとモンテスキュー、サンフランシスコのゴールドデン・ゲイト・ワイン・セラーズ、ダラスのメッツ・グループ、ウイスラーのベアフット・ビストロ等。

ロット毎の落札価格上位10位は、スケアクロウの他、シュレーダー・セラーズ、オーヴィッド（初回参加）、レヴィ&マックリーン、シェーファー、ロバート・モンダビ、レイノルズ・ファミリー、ダックホーン、シルバー・オーク、ベリンジャーでした。



2011年PNV開催実行委員長を務めたマイケル・ホーニグ（ホーニグ・ヴィンヤード・アンド・ワイナリー）は、「PNVの真髄は、ワイン業界において私達のワインの大使となってくれている主要顧客との絆を深め、生産者と流通関係者相方にとって有益な関係を築くことにあります。PNVはこの日、オークションワイン以外にも多くのビジネスチャンスをもたらしており、ナパ・ヴァレー・ワインを販売する全ての人にとって有益なイベントでした。」と語りました。

午前中に実施されたオークションワインの試飲会

<プルミエ・ナパ・ヴァレー同時開催イベント>

ヴィンテージ・パースペクティブ・テイスティング

今回5年目となる“ヴィンテージ・パースペクティブ・テイスティング”も、オークション前日の2月25日に開催され、ナパ・ヴァレーのトップ生産者によるカベルネ・ソーヴィニオンとピノ・ノワール計20のワインのブラインド・テイスティングが実施されました。それぞれのワインについて3つのヴィンテージ(カベルネ・ソーヴィニオンは2006、2007、2008、ピノ・ノワールは2007、2008、2009ヴィンテージに統一)が供され、300人のプレス及び業界関係者がテイスティングし、最近のナパ・ヴァレー・ワインの品質・スタイル・熟成状況について確認しました。



プロフェッショナル・ワインライターのためのシンポジウム

今年で7回目を迎えたシンポジウムは、2月22日から25日の4日間、ジェラルド・アッシャーを始め、ワールド・オブ・ファイン・ワイン誌のニール・ベケット、ウォール・ストリート・ジャーナル紙のレティー・ティエグ等10名のトップ・ワインライターをスピーカーに迎えて、メドウッド・ナパ・

ヴァレーで開催され、世界から集まったワイン、ライフ・スタイル、トラベル等の分野のライター等が、ライティングの技術に磨きをかけると同時に、ナパ・ヴァレーのワインとその産地について学びました。

エクスペリエンス・ナパ・ヴァレー

毎年NVVは、世界の業界関係者とメディアを、PNVを含む1週間のナパ・ヴァレー・ワイン・ツアー、“エクスペリエンス・ナパ・ヴァレー”に招待しています。今年の招待者は、イギリスとカナダの最高級レストランとワインショップの担当者及びワイン・プレスで、イギリスからは著名なオズ・クラーク氏も参加し、ナパ・ヴァレー内の様々なワイン産地を訪問し、試飲会やセミナーに出席しました。

<プルミエ・ナパ・ヴァレー2012 開催予定>

第16回となる2012年のプルミエ・ナパ・ヴァレーは、2月24・25日に開催予定で、パイン・リッジ・ヴィンヤードのアール・マーティンとマイケル・ボーラックが開催実行委員長を務めます。プルミエ・ナパ・ヴァレーに関する詳細な情報は、下記の専用サイト（英語）でご覧頂けます。

<http://www.PremiereNapaWines.com>

<オークション・ナパ・ヴァレーの日程について>

消費者を対象としたナパ・ヴァレー・ワインのオークションと、食とワインのイベントである、“オークション・ナパ・ヴァレー”は、2011年6月2日から5日に開催が決まりました。

チケットは3月31日からNVVのホームページ www.napavintners.com/any（要事前登録）で発売されますが、早期に売り切れる可能性がございますので、ご来場予定の方は、早目にご購入下さい。



<ナパ・ヴァレー・ヴィントナーズ (The Napa Valley Vintners) について>

ナパ・ヴァレー・ヴィントナーズは、銘醸ワイン産地としてのナパ・ヴァレーの発展に寄与し、その原産地呼称を保護することを目的に設立された非営利生産者団体です。

1944年にわずか7つの生産者によって創設されて以来、現在では約400のワイナリーが加盟し、世界のワイン産業においても指導的役割を担う組織となっています。

<このニュース・リリースに関するお問い合わせ先>

ナパ・ヴァレー・ヴィントナーズ

日本事務所 白須 知子

156-0053 東京都世田谷区桜3-28-10 ヴィノソフィア内

TEL: 080-5051-1151 e-mail: tshirasu@napavintners.com

www.napawine.jp（日本語） www.napavintners.com（English）